

昭和56年度業績目録

著 書

口腔病理学教室

枝 重夫(分担執筆)：老年歯科. 渡辺郁馬編, 医歯薬出版(東京)1981.(5月)

枝 重夫(共著)：病理. 医歯薬出版(東京)1982.(3月)

歯科保存学教室第 I

安田英一(共著)：修復学イヤーブック1981. 和久本貞雄編, クインテッセンス(東京)1981.

歯科保存学教室第 II

安田英一：修復学イヤーブック1981. 和久本貞雄編, クインテッセンス(東京)1981.

高橋健史(共著)：歯内療法学イヤーブック1981. 長田 保編, クインテッセンス(東京)1981.

安田英一(共訳)：イングルエンドドンティックス. 医歯薬出版(東京)1982.(2月)

歯科補綴学教室第 I

橋本京一(分担執筆)：歯科診療 Questions & Answers II. 六法出版社(東京), 1981.

口腔外科学教室第 I

千野武広(分担執筆)：歯科診療 Questions & Answers I. 渡辺義男編, 六法出版(名古屋)1981.(10月)

口腔外科学教室第 II

待田順治(分担執筆)：歯科臨床ポイントシリーズ 1 患者の診かた. 麻野弘郎ら編集, 医歯薬出版(東京)1981.(5月)

待田順治(分担執筆)：歯科診療 Questions & Answers I. 渡辺義男編, 六法出版(東京)1981.(10月)

総合診断学・口腔外科学教室

徳植 進(共訳)：オーラルメデシン(初版).

医歯薬出版(東京)1981.(4月)

徳植 進：総合診断学・口腔外科学ノート 1, 2 (第5改訂). 高砂印刷(塩尻)1981.(3月)

小児歯科学教室

今西孝博, 笠原 浩(共著)：歯科診療 Questions and Answers III (初版). 渡辺義男総編集, 六法出版(東京)1981.

笠原 浩：この子らにだれにも負けない歯を一障害児のお母さんへ(初版). 全国保険医団体連合会(東京)1981.

笠原 浩(共著)：小児歯科学イヤーブック1981. 深田英朗編, クインテッセンス(東京)1981.

笠原 浩(訳)：こども歯科診療 一行動科学とその臨床応用(初版). 書林(東京)1981.

論 文 発 表

口腔解剖学教室第 I

恩田千爾, 正木岳馬：下顎骨にみられる正中舌側孔の数と大きさ. 松本歯学 7(1)：54—63, 1981.

口腔解剖学教室第 II

Fukasawa, K. M., Fukasawa, K., Sahara, N., Harada, M., Kondo, Y. and Nagatsu, I.: Immunohistochemical localization of dipeptidyl aminopeptidase IV in rat kidney, liver, and salivary glands. *J. Histochem. Cytochem.* 29(3) : 337—343, 1981.

Sahara, N., Fukasawa, K., Araki, N. and Suzuki, K.: Immunohistochemical localization of dipeptidyl aminopeptidase (DAP) IV in the rat submandibular gland during postnatal development. *Histochemistry.* 72 : 229—236, 1981.

Sahara, N., Fukasawa, K., Harada, M. and Suzuki, K.: Immunohistochemical localization of dipeptidyl aminopeptidase (DAP) IV in the rat endocrine organs. *Acta Histochem. Cytochem.* 14(6) : 581—587, 1981.

大口弘和, 村松 力, 荒木信清, 佐原紀行, 鈴木和夫, 伊藤充雄：酸化アルミナ及びハイドロキシアパタイト溶射骨膜下インプラントの組織学的観察. 松本歯学, 7(2) : 259—266, 1981.

口腔生理学教室

Kumai T.: Reflex response of the hypoglossal nerve induced by gustatory stimulation of the frog tongue. *Brain Research*, 208: 432—435, 1981.

Suzuki T.: Reflex discharges recorded from rat submandibular ganglion cells *in vivo*. *Bull. Tokyo dent. Coll.* 22(2): 115—124, 1981.

野村浩道, 熊井敏文: 味覚刺激によるカエル三叉神経の反射性放電. *松本歯学*, 7(1): 50—53, 1981.

Suzuki T.: Reflex discharges recorded from rat submandibular ganglion cells *in vivo*. *Adv. Physiol. Sic.* 28: 17—22, 1981.

Suzuki T.: Reflex discharge with sporadic firing pattern recorded from a singly innervated cell of rat submandibular ganglion *in vivo*. *Bull. Tokyo dent. Coll.* 22(3): 183—188, 1981.

Nomura H. and Kumai T.: Reflex discharge evoked by water stimulation on the frog tongue. *Brain Research*, 221: 198—201, 1981.

Kumai T.: Reflex response of the hypoglossal nerve induced by chemical stimulation of the tongue and electrical stimulation of the glossopharyngeal nerve in the frog. *Jpn. J. Physiol.* 31: 625—637, 1981.

Suzuki T.: Slow hyperpolarization of the submandibular ganglion cell evoked by repetitive preganglionic stimulation. *Bull. Tokyo dent. Coll.* 22(4): 237—241, 1981.

野村浩道, 熊井敏文: カエル舌水受容器の役割. 第15回味と匂のシンポジウム論文集: 101—104, 1981.

平川良勝, 野村浩道: ウサギ葉状乳頭の Ca^{2+} or Mg^{2+} -ATPase. 第15回味と匂のシンポジウム論文集: 190—193, 1981.

Suzuki T.: Intracellular injection of calcium ion and EGTA into the hamster submandibular ganglion cell. *Bull. Tokyo dent. Coll.* 23(1): 61—73, 1982.

口腔生化学教室

Harada, M., Hiraoka, B. Y., Fukasawa, K.

and Fukasawa, K. M.: Phosphoprotein phosphatase activity of bovine intestinal alkaline phosphatase. *Experientia*, 37: 547—548, 1981.

Fukasawa, K. M. and Harada, M.: Purification and properties of dipeptidyl peptidase IV from *Streptococcus mitis* ATCC 9811. *Arch. Biochem. Biophys.* 210: 230—237, 1981.

Sahara, N., Fukasawa, K. M., Fukasawa, K., Araki, N. and Suzuki, K.: Immunohistochemical localization of dipeptidyl aminopeptidase (DAP) IV in the rat submandibular gland during postnatal development. *Histochemistry*, 72: 229—236, 1981.

Sahara, N., Fukasawa, K., Harada, M. and Suzuki, K.: Immunohistochemical localization of dipeptidyl aminopeptidase (DAP) IV in the rat endocrine organs. *Acta Histochem. Cytochem.*, 14: 581—587, 1981.

Harada, M., Hiraoka, B. Y., Fukasawa, K. and Fukasawa, K. M.: Purification and properties of bovine dental-pulp alkalinephosphatase. *Archs oral Biol.*, 27: 69—74, 1982.

口腔細菌学教室

Fujimura, S. and Nakamura, T.: Isolation and characterization of protease from *Bacteroides melaninogenicus*. *Infect. Immun.* 33(3): 738—342, 1981.

中村 武, 谷口裕朗, 金川直博, 藤村節夫: 歯垢細菌の Staphylococcal bacteriocin (Staphylococcin) に対する不活化作用. *松本歯学*, 7(2): 230—237, 1981.

口腔病理学教室

林 俊子, 中村千仁, 河住 信, 川上敏行, 枝重夫, 赤羽章司: 歯頸部エナメル質表面の走査電子顕微鏡による観察. *松本歯学*, 7(1): 111—119, 1981.

河住 信, 中村千仁, 林 俊子, 川上敏行: Malignant Fibrous Histiocytoma の1例とその組織像ならびに分類についての考察. *松本歯学*, 7(1): 131—141, 1981.

山崎 正, 都田芳弘, 倉科憲治, 武田 進, 小谷 朗, 枝 重夫: 石灰化歯原性嚢胞の2例. 日

口外誌, 27(10):1447-1455, 1981.

鹿毛俊孝, 村戸 滋, 坂本 茂, 北村 豊, 千野武広, 川上敏行, 中村千仁, 林 俊子, 河住信: 良性セメント芽細胞腫の2症例. 日口外誌, 27(10):1612-1619, 1981.

赤羽章司, 枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 河住 信: 硬化象牙質に関する電子顕微鏡的研究 第1報 歯冠硬化象牙質の細管内の沈着物と線維について. 松本歯学, 7(2):238-258, 1981.

中村千仁, 河住 信, 林 俊子, 川上敏行, 矢ヶ崎 崇, 北村 豊, 鹿毛俊孝, 加藤倉三: 上顎小白歯部に発現した Peripheral Odontogenic Fibroma の1症例. 松本歯学, 7(2):281-288, 1981.

歯科薬理学教室

前橋 浩: 金属の生体影響—ヒ素に関連して— 松本歯学, 7(2):173-180, 1981.

倉橋 寿: 砒素のラット肝薬物代謝酵素に対する影響. 松本歯学, 7(1):64-67, 1981.

倉橋 寿: 塩化第二水銀のラット肝薬物代謝酵素に対する影響. 松本歯学, 7(2):194-198, 1981.

歯科理工学教室

伊藤充雄, 永沢 栄, 宮沢てる子: 鑄造精度に関する研究(第10報)——リン酸塩埋没材鑄型の加熱開始時間の影響について——. 歯科理工学雑誌, 22(59):202-212, 1981.

高橋重雄: 鑄造精度と埋没材の関連性. 歯界広報, 42(4):9-15, 1981.

丸森賢二, 杉江玄己, 伊藤充雄, 杉江玄嗣, 金子万造, 小池君司, 潮木 陽, 佐藤利江, 吉田隆司, 高橋重雄: 陶材焼付義歯の製作. DE, 59 (Autumn):1-7, 1981.

高橋重雄, 横浜桂子, 永沢 栄, 伊藤充雄: 合着用セメントの被膜厚さに関する研究(第1報). 松本歯学, 7(2):267-274, 1981.

石井和生, 宮沢てる子, 永沢 栄, 伊藤充雄, 中西哲生, 高橋重雄: 歯科理工学実習で測定した印象材の性質に関する研究. 松本歯学, 7(2):199-204, 1981.

口腔衛生学教室

近藤 武: 第一大臼歯のう蝕治療の問題点. 日本歯科評論, (464):69-76, 1981.

歯科保存学教室第II

高橋健史, 浜 元雄, 赤羽 隆, 新木貞雄, 河野文幸, 野口純一, 笠原悦男, 安田英一: 過剰根管充填症例の臨床成績と経時の変化について. 松本歯学, 7(1):68-76, 1981.

歯科補綴学教室第I

橋本京一: 即時義歯のためのガイドプレート. 日本歯科医師会雑誌, 34(1), カラーグラビアおよび2-7, 1981.

塚本勝彦: ブレード・インプラント周囲骨梁のストレングージ法による歪みについての研究. 松本歯学, 7(2):181-204, 1981.

歯科補綴学教室第II

天野秀雄, 佐藤正文, 飯島三郎, 蟻川篤彦, 小崎康雄, 副島敏彦: Konuskronen-Teleskope を応用した可撤性架工義歯の経過観察. 松本歯学, 7(1):126-130, 1981.

天野秀雄, 佐藤正文: $\overline{67}$ の中間欠損に対する補綴処置, Konuskronen-Teleskope の応用. 日本歯科評論, (467):65-71, 1981.

天野秀雄: 日本の補綴学研究の動向. 補綴臨床, 14(2):281, 1981.

口腔外科学教室第I

鹿毛俊孝, 村戸 滋, 坂本 茂, 北村 豊, 千野武広, 川上敏行, 中村千仁, 林 俊子, 河住信: 良性セメント芽細胞腫の2症例. 日口外誌, 27(10):1612-1619, 1981.

中村千仁, 河住 信, 林 俊子, 川上敏行, 矢ヶ崎 崇, 北村 豊, 鹿毛俊孝, 加藤倉三: 上顎小白歯部に発現した Peripheral Odontogenic fibroma の1症例. 松本歯学, 7(2):281-288, 1981.

口腔外科学教室第II

Urada, M., Hamada, S., Sugi, M., Shirasuna, K., Komatsu, M., Hishida, I., and Miyazaki, T.: Persistent rubella virus infection in primary rat embryonic cells I. biological properties of the persistently infected cells. J. Osaka Univ.

Dent. School, 21 : 165—173, 1981.

Urada, M., Sugi, M., Hamada, S., Shirasuna, K., Komatsu, M., Hishida, I., and Miyazaki, T. : Persistent rubella virus infection in primary rat embryonic cells II. antigenical analysis of infections virus particles released from the persistently infected cells. J. Osaka Univ. Dent. School, 21 : 175—179, 1981.

島田仁史, 元村太一郎, 中村不二 : 右側上顎大白歯部に2過剰歯と智歯が埋伏していた1例. 松本歯学, 7(1) : 120—125, 1981.

待田順治, 山崎安一, 元村太一郎, 塚原重雄 : 悪性腫瘍摘出後に生じた右側顔面醜形, 上顎欠損を治療した1例. 松本歯学, 7(2) : 275—280, 1981.

清水文夫, 待田順治, 林 清広, 伊地知明, 山崎安一 : 口腔外科学領域論文の情報科学的分析 1. 主題分析. 日口外誌, 27(10) : 1413—1418, 1981.

清水文夫, 山岡 稔, 小松正隆, 林 清広, 島田仁史 : 下顎骨関節突起下部にみられた濾胞性歯牙嚢胞を伴った埋伏歯の1症例. 日口外誌, 27(12) : 1851—1854, 1981.

林 清広, 待田順治, 清水文夫, 中村不二, 高橋義孝 : 口腔外科学領域論文の情報科学的分析 2. 論文発表機関. 日口外誌, 28(1) : 86—93, 1982.

歯科矯正学教室

出口敏雄, 増永守雄, 藤沢達郎, 戸苅惇毅, 中後忠男 : 片顎抜歯と第三大白歯の意義. 日矯歯誌, 40 : 251—260, 1981.

出口敏雄, 松田泰明 : 機能性反対咬合とアクチベーター——新しい診断基準を求めて——. 松本歯学, 7(1) : 1—15, 1981.

出口敏雄, 戸苅惇毅, 松井啓至, 小沢正道, 寺町好平, 松田泰明 : 日本人における Angle II 級 2 類の形態について. 日矯歯誌, 40 : 300—307, 1981.

松田泰明 : 骨格性下顎前突症の外科矯正. 近東矯歯誌, 16(1) : 41—51, 1981.

荒井康夫, 出口敏雄, 藤沢達郎, 中後忠男 : 第二乳臼歯の晩期残存による開咬の一治験例. 近東矯歯誌, 16(1) : 73—80, 1981.

中根 治, 戸苅惇毅, 出口敏雄 : クリニカル・ヒント, アーチ・ワイヤーの熱処理について. 近東矯歯誌, 16(1) : 95, 1981.

歯科放射線学教室

中村千仁, 河住 信, 林 俊子, 川上敏行, 矢ヶ崎 崇, 北村 豊, 鹿毛俊孝, 加藤倉三 : 上顎小白歯部に発現した Peripheral Odontogenic Fibroma の1例. 松本歯学, 7(2) : 281—288, 1981.

長内 剛, 小谷 朗, 武田 進, 倉科憲治 : 上顎歯肉唇移行部に生じた「いわゆるパラフィノーマの1例」. 口科誌, 30(3) : 458—465, 1981.

小児歯科学教室

笠原 浩 : 障害者の取り扱い方. 歯科ジャーナル, 14(6) : 833—842, 1981.

笠原 浩 : 乳幼児に対する投薬はどうするか. Dental Diamond 増刊号「歯科における薬の使い方」 : 112—115, 1981.

陶材センター

橋口緯徳, 坂口賢司, 谷内秀寿, 伊比 篤, 宮川 崇 : 積分球診療室の光学的研究 第2報 積分球診療室と技工室照度の比較. 日本歯科技工士学会会誌, 2(2) : 119—123, 1981.

橋口緯徳, 神津 瑛, 坂口賢司, 伊比 篤, 宮川 崇, 長野朱実 : 口腔内の色彩に関する研究 第4報 光の構成と陶歯の色. 松本歯学, 7(1) : 77—86, 1981.

橋口緯徳, 谷内秀寿, 長野朱実, 宮川 崇, 伊比 篤 : 積分球診療室の光学的研究 第3報 積分球内 照度と疲労度について. 松本歯学, 7(1) : 87—96, 1981.

橋口緯徳, 長野朱実, 伊比 篤, 宮川 崇, 谷内秀寿 : 積分球診療室の光学的研究 第4報 積分球内壁の色による照度と疲労度並びに心理的観察について. 松本歯学, 7(2) : 221—229, 1981.

橋口緯徳, 神津 瑛, 山本真也, 坂口賢司, 伊比 篤 : 口腔内の色彩に関する研究 第5報 Dental Color Analyzer による歯牙の色彩と肉眼的測定値について. 松本歯学, 7(2) : 205—220, 1981.

橋口緯徳 : 桔梗ヶ原 第一部 現松本歯科大学周辺. 歯科ベンクラブ雑誌, 20(242) : 26—29.

橋口緯徳 : 桔梗ヶ原 第二部 信濃の宮と呼ばれた歌人宗良親王のこと. 歯科ベンクラブ雑誌,

20(243): 34—35.

橋口緯徳：桔梗ヶ原 第三部 総論. 歯科ペンクラブ雑誌, 20(244): 28—29.

橋口緯徳：桔梗ヶ原 第四部 総論. 歯科ペンクラブ雑誌, 21(245): 33—35.

電子顕微鏡室

林 俊子, 中村千仁, 河住 信, 川上敏行, 枝重夫, 赤羽章司: 歯頸部エナメル質表面の走査電子顕微鏡による観察. 松本歯学, 7(1): 111—119, 1981.

赤羽章司, 枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 河住 信: 硬化象牙質に関する電子顕微鏡的研究 (第1報) 歯冠硬化象牙質の細管内の沈着物と線維について. 松本歯学, 7(2): 238—258, 1981.

川原一祐, 青木京子, 赤羽章司, 松島松翠, 阿部栄四郎, 鈴木 彰, 浅沼信治, 佐々木喜一郎, 黒沢和雄, 島崎邦夫, 石井善一郎, 西垣敏明: 神経伝達阻害時におけるシナップスの解析. 松本歯科大学紀要, 10: 95—105, 1982.

衛生学院

橋口緯徳, 谷内秀寿, 坂口賢司: 歯科教育における技術適応能力診断の方法論的研究 第1報 松本歯科大学衛生学院生徒の技術力, 技能力について. 日本歯科技工士学会会誌, 2(1): 45—51, 1981.

丸山寛子, 小林美樹, 清水みや子, 橋口緯徳: 歯科教育における技術適応能力診断の方法論的研究 第2報 松本歯科大学衛生学院生徒の人格検査. 松本歯学, 7(1): 95—103, 1981.

谷内秀寿, 丸山寛子, 小林美樹, 清水みや子, 坂口賢司, 橋口緯徳: 歯科教育における技術適応能力診断の方法論的研究 第3報 松本歯科大学衛生学院生徒の技術能力と人格検査との比較. 松本歯学, 7(1): 104—110, 1981.

橋口緯徳, 伊比 篤, 宮川 崇, 坂口賢司, 谷内秀寿: 積分球診療室の光学的研究 第2報 積分球診療室と技工室照度の比較. 日本歯科技工士学会会誌, 2(2): 119—123, 1981.

学 会 発 表

口腔解剖学教室第I

日本解剖学会総会 (第86回) 昭和56年4月
下顎骨にみられる歯間孔と正中舌側孔の数と大きさについて: 恩田千爾 (解剖誌56(4): 327, 1981)

日本口腔科学会総会 (第35回) 昭和56年6月
前歯根管にみられる側枝と根端分岐の数について: 正木岳馬, 恩田千爾 (口科誌30(4): 693—694, 1981)

松本歯科大学学会例会 (第12回) 昭和56年6月
下顎体舌面の臼歯部にみられる外側舌側孔について: 恩田千爾, 正木岳馬 (松本歯学 7(1): 153—154, 1981)

歯科基礎医学会総会 (第23回) 昭和56年10月
前歯の根端分岐と管外側枝の数: 正木岳馬, 恩田千爾 (歯基礎誌23(抄録集): 189, 1981)

日本解剖学会中部地方会 (第41回) 昭和56年10月
下顎骨にみられる外側舌側孔の数と大きさについて: 恩田千爾, 峯村隆一, 正木岳馬

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月
下顎骨にみられる臼後孔について: 恩田千爾, 峯村隆一, 正木岳馬, 小沼敬三 (松本歯学 7(2): 297—298, 1981)

口腔解剖学教室第II

Symposium: Molecular and Cellular Regulation of Enzyme Activity. August, 1981. Halle, GDR. Some chemical properties of dipeptidyl peptidase IV in kidney.: Harada, M., Fukasawa, K. M., Fukasawa, K. and Sahara, N.

The American Academy of Implant Dentistry (30th). October, 1981. Endosseous Implant Used Together with Transplant.: Suzuki, K.

歯科基礎医学会総会 (第23回) 昭和56年10月
妊娠・授乳期における雌マウス顎下腺の形態的变化: 松浦幸子, 佐原紀行, 鈴木和夫

歯科基礎医学会総会 (第23回) 昭和56年10月
ラット顎下腺 PAP IV のイソプロテレノールによる影響: 佐原紀行, 荒木信清, 鈴木和夫, 深沢勝彦, 原田 実

日本解剖学会中部地方会 (第41回) 昭和56年10

月

下等脊椎動物数種の鰓後腺の組織学的研究：吉沢英樹，鈴木和夫

日本口腔外科学会総会（第26回）昭和56年10月 adenomatoid odontogenic tumor 内にみられた小石灰化物の光学顕微鏡，電子顕微鏡学的観察ならびに元素分析所見：林 清広，小松正隆，清水文夫，待田順治，荒木信清（日本口腔外科学会総会号，27：2015，1981）

松本歯科大学学会（第13回）昭和56年11月 舉丸性女性化症マウス（Tfm/Y マウス）の顎下腺について：松浦幸子，佐原紀行，鈴木和夫（松本歯学，7(2)：298—299，1981）

The Stellite symposium on comparative endocrinology of calcium regulation of the 9th international symposium on comparative endocrinology. December, 1981. Ultrastructural studies on the ultimobranchial glands in some lower tetrapods. : Suzuki, K., Yoshizawa, H., Yoshihara, M., Sasayama, Y. and Oguro, C.

Ninth international symposium on comparative endocrinology. December, 1981. Calcitonin content in the ultimobranchial gland of the snake: Comparison of pre-laying and post-laying females. :

Yoshihara, M., Yoshizawa, H., Uchiyama, M., Murakami, T. and Oguro, C.

口腔生理学教室

日本生理学会大会（第58回）昭和56年4月 Glossopharyngeal-hypoglossal reflex in the frog : T. Kumai and H. Nomura（日本生理誌，43：364）

日本生理学会大会（第58回）昭和56年4月 Reflex discharges evoked by water stimulation on the frog tongue : H. Nomura and T. Kumai（日本生理誌，43：364）

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月 味覚刺激によるカエル三叉神経の反射性放電：野村浩道，熊井敏文（松本歯学，7：153）

The 8th International Congress of Pharmacology IUPHAR 昭和56年7月

Slow hyperpolarization of submandibular ganglion cell evoked repetitive preganglionic

stimulation : T. Suzuki (Abstract, 752)

日本動物生理学会（第3回）昭和56年9月 カエル舌咽一舌下神経反射における両側性接続様式：熊井敏文，野村浩道（第3回大会発表論文抄録，48）

The 11th Annual Meeting of Society for Neuroscience 昭和56年10月

Slow rhythmic membrane potential change in hamster parasympathetic neurons : T. Suzuki and K. Kusano (Abstract, 7 : 213)

歯科基礎医学会総会（第23回）昭和56年10月 カエルの舌咽一三叉神経反射：野村浩道，熊井敏文（歯基礎誌，23：抄録集151）

歯科基礎医学会総会（第23回）昭和56年10月 ハムスター顎下神経節細胞における Ca^{2+} および EGTA 細胞内注入の作用（歯基礎誌，23：抄録集158）

The American Society for Cell Biology（第21回）Ca-mediated membrane potential changes and Ca-binding sites in the mammalian parasympathetic neuron : N. Asanuma and K. Kusano (J. Cell Biol. 91, ASCB Abstract 89)

松本歯科大学学会例会（第13回）昭和56年11月 舌咽神経電気刺激による三叉神経反射と舌下神経反射の比較：野村浩道，熊井敏文（松本歯学，7：299）

松本歯科大学学会例会（第13回）昭和56年11月 顎下神経節細胞における Ca^{2+} およびEGTA 細胞内注入の作用：鈴木 隆（松本歯学，7：299～300）

松本歯科大学学会例会（第13回）昭和56年11月 ウサギ葉状乳頭味蕾の $ATPase$: 平川良勝，野村浩道（松本歯学，7：300）

口腔生化学教室

SYMPOSIUM : Molecular and Cellular Regulation of Enzyme Activity, August, 10-16, 1981

Some chemical properties of Dipeptidyl peptidase IV in kidney : Harada, M., Fukasawa, K. M., Fukasawa, K. and Sahara, N. Marthin-Luther-Univ., (Halle-Wittenberg) Program : 8, 1981

生化学会（第54回）昭和56年9月

Streptococcus mitis の産生する塩基性アミノ酸に特異的なアリルアミダーゼ：平岡行博，深沢勝彦，原田 実（生化学，53(8)：679，1981）

生化学会（第54回）昭和56年9月
 プロリン含有ペプチドによる dipeptidyl peptidase IV の阻害：深沢加与子，原田 実（生化学，53(8)：681，1981）

歯科基礎医学会（第23回）昭和56年10月
 ラット顎下腺 DAP IV のイソプロテレノールによる影響：佐原紀行，荒木信清，鈴木和夫，深沢勝彦，原田 実（歯基礎誌23（抄録集）：271，1981）

歯科基礎医学会（第23回）昭和56年10月
 口腔内細菌のアリルアミノペプチダーゼ活性について：平岡行博，深沢勝彦，深沢加与子，原田 実（歯基礎誌23（抄録集）：346，1981）

日本口腔外科学会総会（第26回）昭和56年10月
 口腔領域の扁平上皮癌患者血清中のジペプチジルペプチダーゼIVの活性について：深沢勝彦，原田 実，浦出雅裕，白砂兼光，宮崎 正，小松正隆，山岡 稔（口外誌，27：92，1981）

歯科薬理学教室

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月
 心運動に対する NaF の作用：服部敏己（松本歯学，7(1)：151—152，1981）

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月
 三酸化ヒ素による赤血球膜浸透圧抵抗の変化：山口由理子，都築新太郎，前橋 浩，徳植 進（松本歯学，7(1)：152—153，1981）

日本口腔科学会総会（第35回）昭和56年6月
 蛍光法による体液中セファトリジンの定量法の検討：北村 豊，坂本 茂，有賀 功，鹿毛俊孝，千野武広，倉橋 寿（日本口腔科学，30(4)：708—709，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月
 蛍光法によるセファロスポリン類定量法の検討—セファロチンとセファロリジンについて—（松本歯学，7(2)：301—302，1981）

日本薬理学会総会（第55回）昭和57年3月
 As₂O₃ の急性毒性に関する研究：山口由理子，都築新太郎，前橋 浩（第55回日本薬理学会要旨集260）

口腔細菌学教室

日本細菌学会総会（第54回）昭和56年4月
 口腔内 Staphylococci の bacteriocin の精製とその性状：中村 武，谷口裕朗

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月
 口腔内 heparinase 産生性 Bacteroides の acid mucopolysaccharide (AMP) 分解酵素の検討：谷口裕朗，中村 武（松本歯学，7(1)：148，1981）

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月
 口腔細菌の Staphylococci (bacteriocin) に対する inactivity：中村 武，谷口裕朗（松本歯学，7(1)：148—149，1981）

歯科基礎医学会総会（第23回）昭和56年10月
 口腔内 heparinase 産生性 Bacteroides の酸性ムコ多糖体分解酵素の検討：谷口裕朗，中村 武

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月
Bacterionema matruchotii の bacteriocin 様 (Matrucin) 活性：中村 武，藤村節夫，谷口裕朗，山崎宣夫，金川直博（松本歯学，7(2)：294，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月
 口腔内 heparinase 産生性 Bacteroides の酸性ムコ多糖体分解酵素の精製とその性状について：谷口裕朗，藤村節夫，小幡直樹，中村 武（松本歯学，7(2)：294—295，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月
Propionibacterium avidum のヘモリジンおよびバクテリオシンについて：藤村節夫（松本歯学，7(2)：295—296，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月
 治療に困難を極めた嫌気性混合感染症の1例：有賀 功，植田章夫，北村 豊，鹿毛俊孝，千野武広，中村 武（松本歯学，7(2)：293—294，1981）

口腔病理学教室

日本口腔科学会総会（第35回）昭和56年6月
 下顎に発生した悪性線維性組織球腫の1症例：伊地知 明，高橋義孝，元村太一郎，山岡 稔，中村千仁，林 俊子，河住 信，川上敏行（口科誌，30(4)：568—569，1981）

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月
 腺様嚢胞癌の電子顕微鏡的観察：中村千仁，河住信，林 俊子，川上敏行，枝 重夫，原 俊，鹿毛俊孝，赤羽章司（松本歯学，7(1)：154—155，1981）

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月

歯牙の増齡的变化についての microradiography と electron-microscopy (第12報) : 枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 河住 信, 赤羽章司, 渡辺郁馬, 山崎喜之 (松本歯学, 7(1) : 155—156, 1981)

松本歯科大学学会例会 (第12回) 昭和56年6月 ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ (糊剤根管充填材 ビタベックス) の組織埋入に関する実験的研究 (第5報) ルテニウム・レッド染色による Lamina Limitans の電子顕微鏡の観察 : 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 河住 信, 枝 重夫, 赤羽章司 (松本歯学, 7(1) : 156—157, 1981)

松本歯科大学学会例会 (第12回) 昭和56年6月 ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ (糊剤根管充填材 ビタベックス) の組織埋入に関する実験的研究 (第6報) 乳歯根管充填について : 林 俊子, 中村千仁, 川上敏行, 河住 信, 枝 重夫, 赤羽章司 (松本歯学, 7(1) : 157, 1981)

歯科基礎医学会総会 (第23回) 昭和56年10月 ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ (ビタベックス) の組織埋入に関する実験的研究, 第2報 : 川上敏行, 中村千仁, 林 俊子, 河住 信, 枝 重夫, 赤羽章司 (歯基礎誌, 23 (suppl.) : 121, 1981)

日本口腔外科学会総会 (第26回) 昭和56年10月 口腔底に発生した Adenoid cystic carcinoma の1例 : 原 俊, 矢々崎 崇, 植田章夫, 北村 豊, 鹿毛俊孝, 千野武広, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 河住 信 (日口外誌, 27(3) : 2025)

日本口腔外科学会中部地方会 (第6回) 昭和56年11月

Ameloblastic fibroma の1症例 : 林 俊子, 中村千仁, 河住 信, 川上敏行, 千野武広, 鹿毛俊孝, 植田章夫, 米山清志 (日口外誌, 28(6) : 961—962, 1982)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月 歯牙の増齡的变化についての microradiography と electron-microscopy (第13報) : 枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 河住 信, 赤羽章司 (松本歯学, 7(2) : 296, 1981)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月 ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ (糊剤根管充填材 ビタベックス) の組織埋入に関する実験的研究 (第7報) ^{14}C - ジメチルポリシロキサン

オートラジオグラフィ : 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 河住 信, 枝 重夫, 赤羽章司 (松本歯学, 7(2) : 296—297, 1981)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月 舌に発生した脂肪腫の1症例 : 伊地知 明, 山岡稔, 林 俊子, 河住 信 (松本歯学, 7(2) : 310—311, 1981)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月 特異な嚢胞様構造を呈した Ameloblastoma の1症例 : 河住 信, 中村千仁, 川上敏行, 山崎安一, 井手口英章 (松本歯学, 7(2) : 311—312, 1981)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月 上顎小白歯部に発現した Peripheral odontogenic fibroma の1症例 : 中村千仁, 河住 信, 林 俊子, 川上敏行, 矢々崎 崇, 北村 豊, 鹿毛俊孝, 加藤倉三 (松本歯学, 7(2) : 312, 1981)

歯科理工学教室

歯科理工学会学術講演会 (第40回) 昭和56年5月

リン酸塩系埋没材に関する研究 (その4) — 鑄造床精度に対するクリストブライト含有量の影響 — : 伊藤充雄, 宮沢てる子, 杉江玄嗣, 石井和生 (第40回歯科理工学会抄録集 : 10—11)

歯科理工学会学術講演会 (第40回) 昭和56年5月

ノンブリシラス合金による修復—陶材焼付法— : 高橋重雄 (第40回歯科理工学会抄録集 : 64)

歯科理工学会学術講演会 (第41回) 昭和56年11月

埋没材の加熱膨張に関する研究 (その2) — 加圧硬化の影響 — : 永沢 栄 (第41回歯科理工学会抄録集 : 43—44)

歯科理工学会学術講演会 (第41回) 昭和56年11月

リン酸塩系埋没材に関する研究 (その5) — コロイダルシリカ濃度の影響 — : 宮沢てる子, 中田幸一, 伊藤充雄, 高橋重雄 (第41回歯科理工学会抄録集 : 45—46)

歯科理工学会学術講演会 (第41回) 昭和56年11月

リン酸塩系埋没材に関する研究 (その6) — 鑄型壁面と鑄造体表面あらさとの関係 — : 杉江玄嗣, 石井和生, 伊藤充雄, 高橋重雄 (第41回歯科理工

学会抄録集：47)

口腔衛生学教室

日本公衆衛生学会総会（第40回）昭和56年10月最近10年間における3才児の歯の検査結果の推移について：近藤 武，笠原 香（日公誌，28(10)：507，1981)

日本口腔衛生学会総会（第30回）昭和56年11月低濃度フッ素飲料水摂取によるラット臓器中フッ素量の変動（その1）：樋口寿英，安藤三男，近藤 武（口衛会誌，31(4)：31，1981)

日本口腔衛生学会総会（第30回）昭和56年11月1才6ヶ月児健診後のむし歯予防活動について：塩原正子，近藤 武（口衛会誌，31(4)：106，1981)

日本口腔衛生学会総会（第30回）昭和56年11月抗けいれん薬服用児の血中フェニトイン濃度と歯肉増殖の関係について：笠原 香，大島尚久，近藤 武（口衛会誌，31(4)：131，1981)

歯科保存学教室第I

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月各種ブラッシング法における歯ブラシ線維の使用後の形態変化について(1)：横地英男，太田紀雄，赤羽章司，武者良憲（松本歯学，7(2)：309，1981)

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月歯周病における Lipid Peroxides I. 歯周ポケット滲出液中，歯肉組織内の Lipid Peroxides 量：太田紀雄，原 精一，春木達弥（松本歯学，7(2)：309—310，1981)

歯科保存学教室第II

日本歯科保存学会1981年度秋季学会（第75回）昭和56年11月

透明標本による根管形態の観察（第3報）—上顎第一大臼歯近心頰側根管について—：高橋 宏，汲田 剛，近藤高史，日原明人，塚田 洋，石井敏裕，笠原悦男，安田英一

日本歯科保存学会1981年度秋季学会（第75回）昭和56年11月

いわゆる poor filling 歯のX線写真による診査——根尖部根管の不明瞭化とX線透過像との関係について——：笠原悦男，沢田周介，安西正明，薄井直樹，坂井敏修，三浦康司，竹内 賢，山本昭夫，安田英一

歯科補綴学教室第I

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月上顎前歯部の著しい歯列不正を伴った唇顎裂患者の1補綴例：倉沢郁文，鷹股哲也，橋本京一，待田順治，小沢 淳（松本歯学，7(2)：307—308，1981)

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月石膏模型に写真乳剤封入による等高線モアレ縞直焼き法について，第II報：橋本京一，鷹股哲也，倉沢郁文，岡本雅寛，山岸三郎（松本歯学，7(2)：308—309，1981)

昭和56年度日本補綴歯科学会関東支部学術例会，昭和57年2月

等高線モアレ縞の焼き付け方法に関する新しい試み：鷹股哲也，倉沢郁文，橋本京一，岡本雅寛

歯科補綴学教室第II

松本歯科大学学会例会（第13回）昭和56年11月Caulk Lynal を応用した顎補綴の経過：佐藤正文，野村和司，副島敏彦，蟻川篤彦，天野秀雄（松本歯学，7(2)：308，1981)

口腔外科学教室第I

日本形成外科学会信州地方会（第2回）昭和56年4月

強度なるオトガイ唇溝陥凹の治療例：吉田潤一郎，植田章夫，北村 豊，鹿毛俊孝，千野武広。

日本口腔科学会総会（第35回）昭和56年6月ハムスター頬嚢の実験的腫瘍形成における走査および透過電顕的観察（その1）対照群について：鹿毛俊孝，植田章夫，為我井 敏，細尾悦夫，山西一郎，千野武広（口科誌，30(4)：691，1981)

日本口腔科学会総会（第35回）昭和56年6月蛍光法による体液中 Cefatrizine の定量法の検討：北村 豊，坂本 茂，有賀 功，鹿毛俊孝，千野武広，倉橋 寿（口科誌，30(4)708，1981)

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月腺様嚢胞癌の電子顕微鏡的観察：中村千仁，河住信，林 俊子，川上敏行，枝 重夫，原 俊，鹿毛俊孝，赤羽章司（松本歯学，7(1)：147，1981)

日本口腔外科学会総会（第26回）昭和56年10月口腔底に発生した Adenoid cystic carcinoma の1例：原 俊，矢ヶ崎 崇，植田章夫，北村 豊，

鹿毛俊孝, 千野武広, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 河住 信 (日口外誌, 27(13):2025, 1981)

日本口腔外科学会中部地方会 (第6回) 昭和56年11月

Ameloblastic fibroma の1症例: 林 俊子, 中村千仁, 河住 信, 川上敏行, 千野武広, 鹿毛俊孝, 植田章夫, 米山清志 (日口外誌(6):961-962, 1982)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月
治療に困難を極めた嫌気性混合感染症の1例: 有賀 功, 植田章夫, 北村 豊, 鹿毛俊孝, 千野武広 (松本歯学, 7(2):293, 1981)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月
蛍光法によるセファロsporin類定量法の検討, セファロチンとセファロリジンについて: 倉橋寿, 都築新太郎, 前橋 浩, 北村 豊, 植田章夫, 鹿毛俊孝, 千野武広 (松本歯学, 7(2):301, 1981)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月
交通事故による歯牙外傷に対する前歯部修復の3例: 橋口緯徳, 山本真也, 汲田 健, 吉田潤一郎, 有賀 功, 矢ヶ崎 崇, (松本歯学, 7(2):304, 1981)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月
歯牙外傷に対する前歯部修復の2例: 橋口緯徳, 神津 瑛, 伊比 篤, 松井啓至, 米山清志, 山西一郎, 原 俊 (松本歯学, 7(2):305, 1981)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月
上顎小白歯部に発現した Peripheral odontogenic fibroma の1症例: 中村千仁, 河住 信, 林俊子, 川上敏行, 矢ヶ崎 崇, 北村 豊, 鹿毛俊孝, 加藤倉三 (松本歯学, 7(2):312, 1981)

口腔外科学教室第II

日本口蓋裂学会総会 (第5回) 昭和56年3月
顎顔面欠損患者における発音時の軟口蓋運動の観察: 伊地知 明, 元村太郎, 山崎安一, 待田順治 (日口蓋誌, 6(1):149, 1981)

日本形成外科学会信州地方会 (第1回) 昭和56年4月

腫瘍摘出術後に生じた右側顔面醜形, 上顎欠損を治療した1例: 山崎安一, 待田順治, 塚原重雄

日本口腔科学会総会 (第35回) 昭和56年6月
下顎に発生した悪性線維性組織球腫の1症例: 伊地知 明, 高橋義孝, 元村太郎, 山岡 稔, 中村千仁, 林 俊子, 河住 信, 川上敏行 (日口科

誌, 30(4):568, 1981)

松本歯科大学学会例会 (第12回) 昭和56年6月
悪性腫瘍摘出後に生じた右側顔面醜形・上顎欠損を治療した1例: 山崎安一, 待田順治, 塚原重雄 (松本歯学, 7(1):158, 1981)

日本口腔外科学会総会 (第26回) 昭和56年10月
歯科医師国家試験問題に使用されている学術用語の情報科学的分析(1): 待田順治, 島田仁史 (日口外誌, 27(13):1946, 1981)

日本口腔外科学会総会 (第26回) 昭和56年10月
口腔領域の扁平上皮癌患者血清中のジペプチターゼIVの活性について: 深沢勝彦, 原田 実, 浦出雅裕, 白砂兼光, 宮崎 正, 小松正隆, 山岡 稔 (日口外誌, 27(13):1994, 1981)

日本口腔外科学会総会 (第26回) 昭和56年10月
Adenomatoid odontogenic tumor 内にみられた小石灰物の光学顕微鏡 電子顕微鏡学的観察ならびに元素分析所見: 林 清広, 小松正隆, 清水文夫, 荒木信清, 待田順治 (日口外誌, 27(13):2015, 1981)

日本口腔科学会中部地方会 (第24回), 日本口腔外科学会中部地方会 (第6回) 昭和56年11月
仮性下顎前突症の手術 (シンポジウム): 山岡 稔 (プログラムP18, 1981)

日本口腔科学会中部地方会 (第24回), 日本口腔外科学会中部地方会 (第6回) 昭和56年11月
外胚葉系歯原性腫瘍3種の電子顕微鏡的比較観察 (高円柱細胞と星形細胞を中心に): 小松正隆, 林 幸彦, 伊地知 明, 浦出雅裕, 待田順治 (プログラムP59, 1981)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月
歯科医師国家試験問題に使用されている学術用語の情報科学的分析(2): 重田仁史, 待田順治 (松本歯学, 7(2):292, 1981)

松本歯科大学学会総会 (第13回) 昭和56年11月
舌に発生した脂肪腫の1症例: 伊地知 明, 山岡 稔, 林 俊子, 河住 信 (松本歯学, 7(2):310, 1981)

総合診断学・口腔外科学教室

松本歯科大学学会例会 (第12回) 昭和56年6月
三酸化ヒ素による赤血球膜浸透圧抵抗の変化: 山口由理子, 都築新太郎, 前橋 浩, 徳植 進 (松本歯学, 7(1):152-153, 1981)

第24回日本口腔科学会中部地方会 昭和56年11

月

松本歯科大学に於ける初診患者の数計的観察：徳植進，佐藤透，藤田研，中村亨，賀数恵，萩原健

歯学矯正学教室

日本形成外科学会中部地方会総会（第16回）昭和56年5月

骨格性下顎顎突症の外科矯正——Paper surgeryでの dental compensation の重要性について——：出口敏雄

近畿東海矯正歯科学会学術大会（第23回）昭和56年6月

第二乳臼歯晩期残存による開咬の一治験例：荒井康夫，小松登志江，出口敏雄（近東歯誌26(1)：73—80，1981）

近畿東海矯正歯科学会学術大会（第23回）昭和56年6月

Tongue thrust をともなう両顎前突の一治験例：春日ゆき子，出口敏雄（近東歯誌，16(1)：108，1981）

日本矯正歯科学会大会（第40回）昭和56年9月骨格性下顎前突症の外科矯正——：松田泰明，荒井康夫，出口敏雄（日矯歯誌，40(4)：433，1981）

日本矯正歯科学会大会（第40回）昭和56年9月成長予測——I. U. method の紹介——：小沢正道，出口敏雄（日矯歯誌，40(4)：433—444，1981）

日本矯正歯科学会大会（第40回）昭和56年9月矯正治療計画におけるオクルゾグラムの使用法：寺町司平，出口敏雄（日矯歯誌，40(4)：444，1981）

日本矯正歯科学会大会（第40回）昭和56年9月機能性反対咬合の新しい分析法——予測された修正中心位の正確さ——：出口敏雄（日矯歯誌，40(4)：444，1981）

日本口腔科学会中部地方会（第24回），日本口腔外科学会中部地方会（第6回）昭和56年11月外科矯正への矯正歯科医の役割について（シンポジウム）：出口敏雄

近畿東海矯正歯科学会例会（第5回）昭和56年12月

セファロ析法に影響するS—N平面の検討：出口敏雄

歯科放射線学教室

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月

上顎小臼歯部に発現した peripheral odontogenic fibroma の1症例：中村千仁，河住信，林俊子，川上敏行，矢ヶ崎崇，北村豊，鹿毛俊孝，加藤倉三（松本歯学，7(2)：312，1981）

小児歯科学教室

8th Congress of the International Association of Dentistry for Children. 1981, 6.22~25 Inferior Alveolar nerve Block for Child Patients : Kasahara, H.

小児歯科学会春季大会（第19回）昭和56年5月心疾患児の歯科治療と健康管理：笠原浩，大村泰一，榊原雅弘，斉藤晶夫，下島丈典，近藤光昭，佐藤秀明，太宰徳夫，今西孝博

小児歯科学会春季大会（第19回）昭和56年5月乳歯歯冠修復に関する経年的観察(3)：下島丈典，斉藤晶夫，近藤光昭，小早川秀雄，井戸菊夫，笠原浩，今西孝博

小児歯科学会秋季大会（第19回）昭和56年11月歯根吸収末期における乳歯の生活歯髓切断法に関する実験的研究：今西孝博，井戸菊夫，小早川秀雄，佐藤秀明，太宰徳夫，笠原浩

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月心疾患児の歯科治療と健康管理：佐藤秀明，榊原雅弘，大村泰一，斉藤晶夫，下島丈典，近藤光昭，笠原浩，今西孝博（松本歯学，7(1)：157—158，1981）

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月乳歯歯冠修復に関する再治療の経年的観察(3)：下島丈典，斉藤晶夫，近藤光昭，小早川秀雄，笠原浩，今西孝博（松本歯学，7(1)：158，1981）

日本障害者歯科医療研究会（第9回）昭和56年11月

HB キャリアの歯科治療経験：小早川数雄，井戸菊夫，太宰徳夫，佐藤秀明，笠原浩

陶材センター

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月積分球診療室の光学的研究 第4報 積分球内の色と照度と疲労度について：橋口綿徳，長野朱実，伊比篤，宮川崇，谷口秀寿（松本歯学，7(1)：149—150，1981）

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月口腔内の色彩に関する研究 第5報

Dental Color Analyzer による歯牙の色彩について：橋口緯徳，神津 瑛，山本真也，坂口賢司，伊比 篤（松本歯学，7(1)：150，1981）

日本歯科技工士学会（第3回）昭和56年8月積分球診療室の光学的研究 第5報 積分球内と技工室の照度および疲労度について：坂口賢司，谷内秀寿，宮川 崇，伊比 篤，汲田 健，橋口緯徳

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月口腔内の色彩に関する研究 第6報 Micro-Color-Computer 受光器の改良と陶歯の色

(1) VITA-LUMIN：橋口緯徳，長野朱実，伊比篤，汲田 健（松本歯学，7(2)：302-303，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月口腔内の色彩に関する研究 第7 Micro-Color-Computer による陶歯の色 (2) TRU-BYTE-BIOFORM, SHOFU-REAL：橋口緯徳，伊比 篤，汲田 健，長野朱実（松本歯学，7(2)：303，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月口腔内の色彩に関する研究 第8報 歯牙における Micro-Color-Computer と肉眼的測定値との比較：橋口緯徳，神津 瑛，田村 睦，山本真也，坂口賢司，伊比 篤（松本歯学，7(2)：303-304，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月交通事故による歯牙外傷に対する前歯部修復の3例：橋口緯徳，山本真也，汲田 健，吉田潤一郎，有賀 功，矢ヶ崎 崇（松本歯学，7(2)：304-305，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月歯牙外傷に対する前歯部修復の2例：橋口緯徳，神津 瑛，伊比 篤，松井啓至，米山 清，山西一郎，原 俊（松本歯学，7(2)：305，1981）

電子顕微鏡室

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月腺様嚢胞癌の電子顕微鏡的観察：中村千仁，河住信，林 俊子，川上敏行，枝 重夫，原 俊，鹿毛俊孝，赤羽章司（松本歯学，7(1)：154-155，1981）

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月歯牙の増齡的变化についての microradiography と electron-microscopy（第12報）：枝 重夫，川

上敏行，林 俊子，中村千仁，河住 信，赤羽章司，渡辺郁馬，山崎喜之（松本歯学，7(1)：155-156，1981）

松本歯科大学学会例会（第12回）昭和56年6月ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ（糊剤根管充填材ビタベックス）の組織埋入に関する実験的研究（第6報）乳歯根管充填について：林 俊子，中村千仁，川上敏行，河住 信，枝 重夫，赤羽章司（松本歯学，7(1)：157，1981）

第8回国際農村医学会 (FRANCE) 昭和56年9月

Morphological Qualitative Analysis of Synapse in Nerve Obstruction: Kawahara, I., Aoki, K., Akahane, S., Sasaki, K., Kurosawa, T., Shimazaki, K., Ishii, Z. and Nishigaki, T.

歯科基礎医学会総会（第23回）昭和56年10月ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ（ビタベックス）の組織埋入に関する実験的研究，第2報：川上敏行，中村千仁，林 俊子，河住 信，枝 重夫，赤羽章司（歯基礎誌，23 (suppl.)：121，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月歯牙の増齡的变化についての microradiography と electron-microscopy（第13報）：枝 重夫，川上敏行，林 俊子，中村千仁，河住 信，赤羽章司（松本歯学，7(2)：296，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ（糊剤根管充填材ビタベックス）の組織埋入に関する実験的研究（第7報）¹⁴C-ジメチルポリシロキサックオートラジオグラフィ：川上敏行，林 俊子，中村千仁，河住 信，枝 重夫，赤羽章司（松本歯学，7(2)：296-297，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月神経伝達阻害時のシナップス：川原一祐，青木京子，赤羽章司（松本歯学，7(2)：300-301，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月各種ブラッシング法における歯ブラシ線維の使用後の形態変化について(1)：横地英男，太田紀雄，赤羽章司，武者良憲（松本歯学，7(2)：309，1981）

中央写真室

日本医学写真学会総会（第17回）昭和56年6月発色現象を利用した多色カラースライド作製方法

について：岡本雅寛，山岸三郎（日本医学写真学会誌，19：33，1981）

松本歯科大学学会（第12回）昭和56年6月発色現像を利用した多色カラースライド作製方法について（第II報）：岡本雅寛，山岸三郎（松本歯学，7(1)：150—151，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月石膏模型に写真乳剤封入による等高線モアレ縞焼き方法について：橋本京一，鷹股哲也，倉沢郁文，岡本雅寛，山岸三郎（松本歯学，7(2)：308—309，1981）

昭和56年度日本補綴歯科学会関東支部学術例会昭和57年2月

等高線モアレ縞の石膏面への直焼き付け法に関する新しい試み：橋本京一，鷹股哲也，倉沢郁文，岡本雅寛

衛生学院

日本歯科技工士学会（第3回）昭和56年8月積分球診療室の光学的研究 第5報 積分球内と技工室の照度および疲労度について：坂口賢司，谷内秀寿，宮川 崇，伊比 篤，汲田 健，橋口 緯徳

日本歯科技工士学会（第3回）昭和56年8月歯科教育における技術適応能力診断の方法論的研究 第4報 技術力と技能力の経年的観察(I)：谷内秀寿，坂口賢司，橋口緯徳

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月歯科教育における技術適応能力診断の方法論的研究 第5報 松本歯科大学衛生学院生徒の CPI 年度の推移と YG 性格検査について：丸山寛子，小林美樹，清水みや子，谷内秀寿，坂口賢司，橋口緯徳（松本歯学，7(2)：306，1981）

松本歯科大学学会総会（第13回）昭和56年11月歯科教育における技術適応能力診断の方法論的研究 第6報 技術，技能力，人格検査および専門教育学力との比較：谷内秀寿，丸山寛子，宮川 崇，坂口賢司，橋口緯徳（松本歯学，7(2)：306—307，1981）

その他の記録

口腔病理学教室

〔講演〕窩洞形成による象牙質内変化と糊剤根

充材に対する組織反応について：枝 重夫，松本市歯科医師会学術大会，昭和56年9月4日，於：松本歯科大学

口腔外科学教室第II

Junji Machida (International Abstracter, *Cleft Palate Journal*): Abstracting Japanese articles on cleft lip/palate and related matters for the *Cleft Palate Journal* as appeared on pages 73, 74, 75, 76, 77, 156, 229, 230, 231, 232, 319 and 320, Volume 18, 1981.

待田順治：口唇裂・口蓋裂関係論文一覧．日本口蓋裂学雑誌，6(1)：91—103，6(2)：65—68，1981．

〔学会開催〕第24回日本口腔科学会中部地方会，第6回日本口腔外科学会中部地方会，昭和56年11月15日，松本歯科大学

小児歯科学教室

〔講演〕障害者歯科医療の現状と展望：笠原 浩，新日本医師協会全国研究集会，昭和56年6月．於：東京都

〔講演〕明日の歯科医療を考える：笠原 浩，第24回全国医学生セミナー，昭和56年8月．於：千葉市

〔講演〕妊娠中の口腔衛生：笠原 浩，第21回関東甲信越静岡ブロック助産婦講習会，昭和56年10月．於：松本市

〔講演〕みんなで守ろう歯の健康：笠原 浩，歯の健康を守る市民のつどい，昭和56年

〔講演〕障害者と歯の健康：笠原 浩，日本歯科衛生士会関東ブロック研修会，昭和56年11月．於：甲府市

陶材センター

〔講習会〕第2回ポストグラジュエートコース 昭和56年7月23～26日 松本歯科大学陶材センター

昭和56年度文部省科学研究費補助金による研究

枝 重夫（口腔病理）：歯牙特に象牙質の増齢の変化に関する電子顕微鏡的研究（継続）

深沢加与子(口腔生化)：ラット唾液腺 acinar cell の膜結合酵素の動態

宮崎 正, 小浜源郎, 手島貞一, 大橋 靖, 道健一, 高橋庄二郎, 河合 幹, 待田順治, 筒井英夫, 下里常弘, 田代英雄, 田縁 昭(口腔外科II)：

日本に於ける口蓋裂の発症現況とその治療の実態に関する研究(総合研究A)

小松正隆(口腔外科II)：口蓋突起癒合時における突起表面上皮の細胞死を誘導する因子の検索(1. 羊水中の誘導因子)

第15回 松本歯科大学学会(総会)開催の案内

◎第15回松本歯科大学学会(総会)は、昭和57年11月27日(土)午後1時より本学に於て開催致しますので、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。

松本歯科大学学会 会長 加藤 倉三

◎演題募集

講演に出題希望の方は、400字以内(B5原稿用紙使用)の要旨をつけ、11月13日(土)正午までに集会幹事までお届け下さい(講演時間は1題8分の子定)。なお講演終了後、目的・方法・成績・考察の順に書かれた1,200字以内(B5版原稿用紙)の抄録を提出していただきます。

松本歯科大学学会 集会幹事

第3回国際歯科麻酔学会議参加登録のご案内

本年の秋、10月3日(日)から6日(水)まで日本歯科麻酔学会の主催で第3回国際歯科麻酔学会議が東京経団連会館において開催される。

日本歯科医学会、日本歯科医師会、日本麻酔学会、日本口腔外科学会、日本学会議、文部省、厚生省の後援により、日本で初めて開催されるこの国際会議では、世界各国からの参加者により歯科麻酔に関する興味ある研究発表ならびに臨床報告がなされる予定である。本会議は歯科麻酔のあり方とテクニックを広く紹介し、痛くない歯科治療の発展を目指すものである。

お問い合わせは、第3回国際歯科麻酔学会議組織委員会事務局(03-508-1211)

または本学障害者歯科学教室 笠原 浩まで